3.11 あの日の
釜石東中の避難から学ぶ
『命を守る行動』

東日本大震災の際、釜石東中学校の生徒たちは近隣の小学生や地域の方々に避難を呼びかけ、
押し寄せた津波から逃れることができました。
釜石東中と鵜住居小の生徒・児童約570名が無事避難し、“釜石の奇跡”とも呼ばれていたこの出来事は、
避難訓練を重ねてきた生徒たちだからこそなしえた「特別なこと」だったのでしょうか。
震災当時中学1年だった紺野氏から、あの日中学生たちが避難をすることができた要因は何だったのか、
命を守るためにこれから私たちができることは何なのか、
率先避難した当事者としての経験をもとにお話しいただきます。

登壇者 紺野堅太氏

中学1年の時、岩手県釜石市で東日本大震災を経験。その避難経験をもとに、語り部として防災や命を守る避難行動の大切さを伝える活動をしている。防災士として学校・企業・団体への防災研修も行い、各地で防災教育や地域連携の重要性を伝える。

提供:(一社)釜石観光物産協会

2026 7.25 土
10:00〜11:30(受付9:45〜)

浜松市防災学習センター 3F講座室

MAP

対象	参加費	定員
どなたでも	無料	会場受講 40名 応募多数の場合は抽選

お申込み 締切:2026年 7月14日(火)

ホームページで

右記のコードよりお申込みください。

※締切後、ご案内をメールにてお送りします。フォームに記載のアドレスが受信できるように、設定をお願いいたします。

往復ハガキで

以下の必要事項をご記入の上
当センターまでご郵送ください。

[宛先]
〒430-0941浜松市中央区山下町192番地
①講座名 ②氏名 ③年代 ④性別
⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号

〈主催〉浜松市防災学習センター
TEL:053-474-8555
はまぼ〜や 検索
〈後 援〉静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHaro!、ウィンディ

浜松市防災学習センター公式SNS